

令和5年度 学校評価自己評価表〔中間〕

三次市立川西小学校

教育目標	塩町中学校区	『確かな学力を身に付け、他者との関わりを通して、自らを伸ばそうとする子供の育成』	ミッション	確かな学力を身に付け、ふるさと川西を愛し、地域創生に参画していく生きる力を備えた人づくりを行い、地域の活性化に貢献する学校をめざす。
	川西小学校	『自ら学び、友と関わり、未来を拓く』 ～ふるさと川西を愛し ともに きたえ みがき のびる～	めざす子ども像	○ともにきたえ合う子 ○ともにみがき合う子 ○ともに伸び合う子

	中期経営目標	短期経営目標	具体的な取組み・方策	評価指標・目標値	担当	評価		目標達成状況	2学期への改善策
						中間	最終		
確かな学力の定着	■主体的・対話的で深い学びにより学力の向上を図る。	□基礎基本の定着	○漢字の読み・書きや計算等の定着に ICT 機器と帯タイムを活用	○市販テストの「漢字の読み・書きや計算」の正答率 80%以上の児童の割合83%以上	教務部	4		○漢字の読み書きの達成者数20人 計算の達成者数20人のべ合計40名の達成数。 83.3%の達成。(達成度 100.3)	○漢字テストや計算テストを定期的に行い、その結果に応じて、短時間の補充学習や再テストを実施する。漢字力や計算力の一層の習得を図る。
		□自分で考え、友と関わり合いながら学力の向上	○「川西モデル」道徳科・算数科授業の研究と実践 ○川西学びの系統性を基にした「聞き方」「話し方」「話し合い方」の指導	○教師アンケート(4段階評価)の「発問の絞り込み」「振り返りの場面設定」の項目の平均値 3.0以上 ○教師アンケート(4段階評価)の「聞く力」「話す力」「話し合う力」の項目の平均値 3.0以上		3		①「発問の絞り込み」 2 ②「振り返りの場面設定」 3.7 ③「聞く力」の総数 7.5 「話す力」の総数 8 「話し合う力」の総数 7.6 合計数23.1 平均 2.57 ①～③の3項目平均 2.76 (達成度 92.0)	○9月に1・2年生の道徳科授業研修を行い、さらに研究を深め、地域公開へとつなげる。 ○算数科の授業力向上研修の成果を生かし、「川西モデル」の更なる定着を図る。 ○「聞き方レベル表」と「話し方段階表」を児童に毎月指導する。これを意識させながら、日々授業を進めていく。
		□多様な表現形式を用い、自分の考えを表現する力の向上	○多様な作品コンクール等への応募	○習字、俳句、短歌、作文、写生大会等に年7本応募した児童の割合 95%以上 (中間評価時は3本以上。1年生を除く。)		3		○中間時において、3本以上の応募総数は17人分。85.0%の達成。 (達成度 89.4)	○年7本の応募に向けて、積極的に取り組みを進める。
豊かな心の育成	■他者に感謝し、思いやりの心をもって行動する力を育てる。	□相互に認め合える学校・学級づくり	○児童一人一人がお互いのよさを認め合える活動の推進 ・学級…友達のよい所を見つける活動 ・職員…出来たこと、がんばったことなどを褒め、認める。 できなかったことは励ます。	○自己肯定感に係る4項目の肯定的評価 85%以上(6月, 10月, 1月に調査) ・自分のよさの自覚 ・得意なことがある ・努力して嬉しい ・認められている	生活保健部	4		○「自分のよさの自覚」 91.7% 「得意なことがある」 79.2% 「努力して嬉しい」 95.8% 「認められている」 79.2% 平均 86.5% (達成度 101.8)	○児童会の「褒め合い活動」を2学期も実施する。 ○児童ががんばろうという気持ちを持てるよう、褒める、認める、励ます声掛けを継続していく。
		□相手や場に応じた挨拶や返事をする習慣の確立	○「レベル3」の挨拶と気持ちのよい返事の指導と肯定的評価の声かけ	○生活アンケートで「レベル3以上の気持ちのよい挨拶をしている」の肯定的評価 85%以上		2		○「レベル3以上」と評価した児童の割合 66.7% (達成度 78.5)	○児童会による定期的な「朝の挨拶運動」を継続して行う。
たくましい体の育成	■健康に関心を持ち、元気でたくましい心と体を作り、体力の向上を図る。	□基本的生活習慣の確立	○日常的な家庭との連携 ○機をとらえた学級指導、朝会での指導	○生活習慣アンケートで「翌日学校がある日の早寝」の達成率 80%以上	生活保健部	4		○「翌日学校がある日の早寝」達成率 83.8% (達成度 104.8)	○睡眠について一斉指導や個別指導を行う。
		□体力・耐力の向上	○体育でサーキットトレーニングの実施 ○朝の会で基礎体力運動の実施	○新体力テストの立ち幅跳びにおいて、全国平均を上回る児童 75%以上(昨年度 66.7%) (5月, 9月, 12月に調査)		1		○「立ち幅跳び」において、全国平均を上回った児童 41.7% (達成度55.6)	○体育の授業で取り組む。 ○朝の会で毎日、基礎体力運動を継続する。
信頼され、地域とともにある学校	■地域と学校の相互の連携と協働に努め、「信頼される学校」「地域とともにある学校」づくりを推進する。	□保護者満足度の高い学校づくり	○迅速で丁寧な組織対応 ○HPや学校だより等で積極的な情報発信	○保護者アンケート「情報発信」「家庭との連絡・連携」の項目の肯定的評価 80%以上	全職員	4		○保護者アンケート「情報発信」の評価 100%、「家庭との連絡・連携」の評価 100% (達成度 125)	○保護者は、情報発信、家庭との連絡・連携に満足していただいている。引き続き、迅速で丁寧な組織対応、積極的な情報発信を行っていく。
		□地域や保小中高と連携・協働した教育活動の推進	○中学校区内各校種との連携教育の推進 ○地域の「ひと・もの・こと」に学ぶ教育活動の実施 ○地域や小中連携によるコミュニティ・スクールの導入準備	○保小中高合同活動の実施(年3回以上) ○地域に学ぶ教育活動の実施(全学級) ○コミュニティ・スクールの導入に係る中学校区小中連携会議の開催(年3回以上)		3		○「合同運動会」(保小)、「リトルティチャー」(小中)、「プログラミング教室」(小高)計3回 ○「昔の農業体験学習」(高学年)、「水辺の教室」(中学年) ○コミュニティ・スクールの導入に係る中学校区小中連携会議(2回開催)	○第2回プログラミング教室を計画的に実施する。 ○低学年は生活科と関連付けて地域に学ぶ教育活動を実施する。 ○コミュニティ・スクールの導入に係る中学校区小中連携会議を、今後も2ヶ月に1回定期的に行う。
【評価】		4 : 100 ≦ (目標達成)	3 : 80 ≦ (目標を概ね達成) < 100	2 : 60 ≦ (目標をやや下回る) < 80	1 : (目標を大幅に下回る) < 60	達成度 = 達成値 / 目標値 × 100			